

正 誤 表

「看護学テキスト NiCE 成人看護学 急性期看護 I 概論・周手術期看護（改訂第 2 版 第 1～4 刷）」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
107	1 ●創傷治癒過程 本文 7～10 行目	～血小板の凝集により止血をもたらす。さらに血小板は、増殖因子をはじめ細胞外基底タンパクなどさまざまな因子を放出することで、血管内皮細胞や線維芽細胞の遊走性および増殖を促し創傷治癒が進められる。 <u>上皮細胞による上皮化は 24 時間以内に開始し、48 時間以内に完了する（炎症期）。</u>	～血小板の凝集により止血をもたらす。さらに血小板は、増殖因子をはじめ細胞外基底タンパクなどさまざまな因子を放出することで、血管内皮細胞や線維芽細胞の遊走性および増殖を促し創傷治癒が進められる <u>（炎症期）</u> 。

2018 年 8 月 20 日

株式会社南江堂